



# 関西玉翠会

関西玉翠会会長  
**樋口 順一**  
(昭和34年卒)



東京玉翠会第35回総会の開催を心からお慶び申し上げます。

平素は、関西玉翠会の活動に対し何かと温かいご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

関西玉翠会の今年の総会は10月21日(土)に「ザ・リッツカールトン大阪」に於いて開催の予定です。総会は昭和61年卒の担当幹事のもと開催されます。

今年のテーマ「輝くあなた、高高に思いを馳せ集まろう！新たな伝統、仲間と集う今日がスタート！」です。これは、母校への感謝、学び舎を同じくした仲間たちとの絆、そしてよき伝統を継承しつつ、さらに新たな伝統を生み出し後世へ繋げていこうと、感謝・仲間・伝統承継をキーワードに総会に集まろうと会員の皆さんに呼びかけています。

懇親会のオープニングでは、「高高キラビトを探せ」と題し、老壮青の代表メンバーによる録動画投影や、舞台壇上で個別トークを行う企画も練られています。

また、「高高あるある川柳大会」もサブイベントとして行われる予定です。

例年開催テーマとともにイメージカラーが設定されていますが、今年は「雪持ち笹」に因む鮮やかな緑色に決定しています。

担当幹事団は色々創意工夫を凝らしています。関西玉翠会の総会が目論見通り開催できますよう、玉翠会本部をはじめ、東京玉翠会や各支部の皆さんにもお力添えをお願い致します。

感謝の心は人生の喜びを発見させてくれます。感謝を伝える言葉には愛情や安らぎ、尊敬を感じるメッセージがつまっています。苦楽をともに生きる仲間には明日に向けて力強い励ましの言葉となります。

同窓という縁があって出会いがあります。縁を結ぶかどうかは自分の気持ち次第です。「縁」について比叡山で「千日回峰行」を2度満行された酒井雄哉師が次のように述べておられます。「この人と出会ったということ自分の人生にとっても大切な「縁」と考え、必死になってそれを受け止めると、自分なりに何かに気づきその後の行動が変わる。縁を生かすとは実行することだ。」

関西玉翠会での集いが明日へのスタートの場になれば素晴らしいことだと思っています。

終りにりましたが、東京玉翠会のますますのご隆盛と会員のみなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。